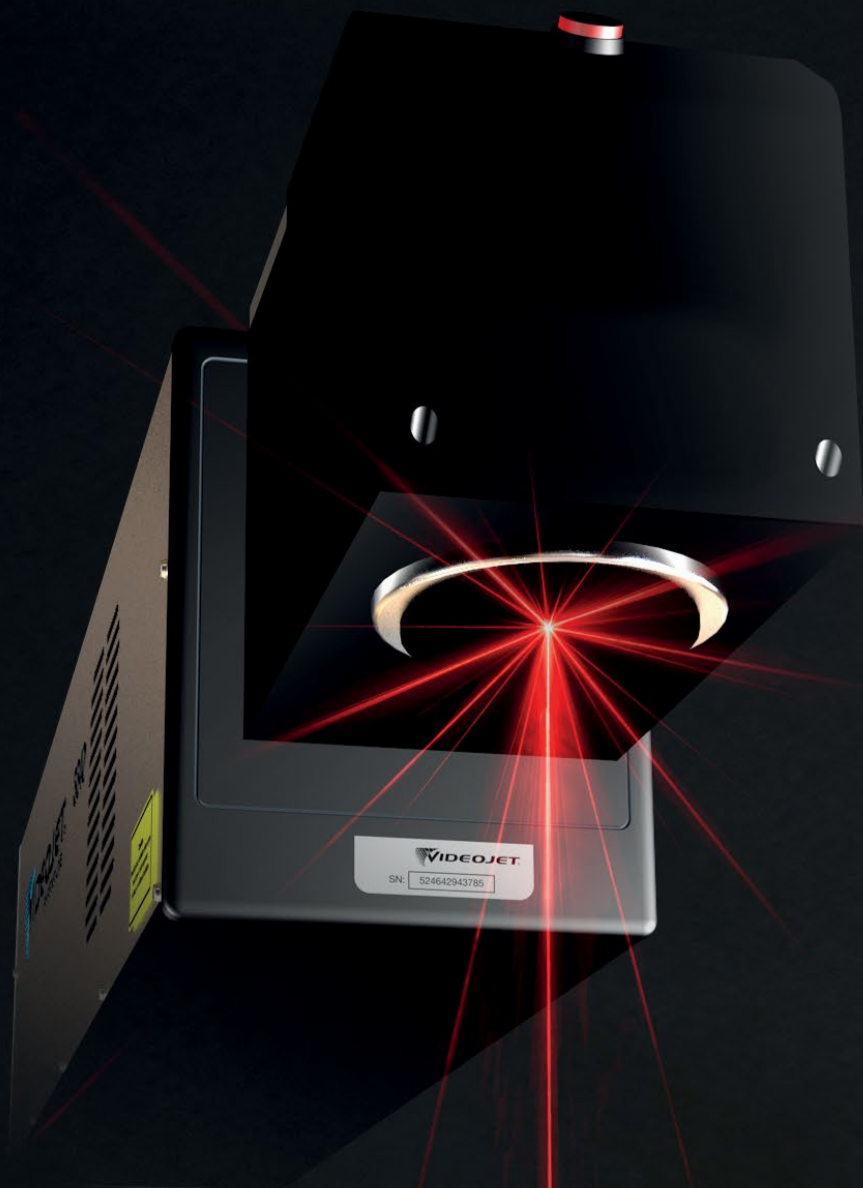




レーザーマーカ-

Videojet® 感熱マーキング技術



ビデオジェットは、印字およびマーキング、そして可変データ印刷ソリューションのグローバル市場で活躍する企業です。当社が提供するレーザーマーカーは業界でも認められており、紙箱や段ボール箱に対する高解像度で読みやすいテキスト、グラフィックス、バーコードの印字を実現します。

Lot: 3812554

Number: 01235575



2 112345 678900

感熱マーキング技術で クリアな印字

感熱マーキング技術 (LRM) は、これまでの包装用印字アプリケーションを一変させる可能性を持つ革新的なレーザーマーキング技術です。この技術を用いる場合、包装資材のメーカーが感熱コーティングインクを包材に塗布している必要があります。生産工程あるいは梱包の工程において、あらかじめ塗布された感熱コーティング(透明または淡色)の上にレーザーマーカーが印字を行います。この方法により、商品のブランドオーナーは梱包後に包材へ情報を追加することが可能となります。

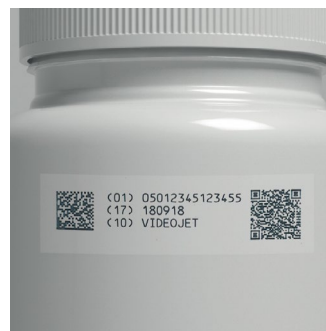
あらかじめ塗布された感熱コーティングインクは、特別に微調整されたビデオジェットの CO₂ レーザーマーカーまたはファイバーレーザーマーカーに反応します。レーザー光がコーティングに反応して、黒い印字を作成します。

いつでも何度でも、明瞭で鮮明なバーコード、ロゴ、テキストを紙箱などの包材に印字できます。この印字には耐光性があるほか、ほぼあらゆる環境条件に対して高い耐性を発揮します。

ビデオジェットは、印字用インクおよび顔料の業界トップ企業と提携し、お客様に合わせた感熱マーキングソリューションを提供します。感熱マーキング技術の対象となる用途として例えば、クリーンな印字が必要である、揮発性有機化合物 (VOC) を使用したくない、使いやすさが求められる、ノンストップで稼働する必要がある場合の印字が挙げられます。



段ボール



プラスチック

1255825

Number

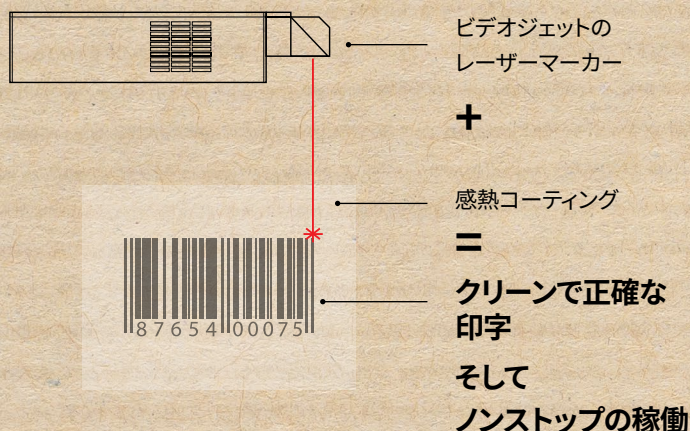
感熱コーティング

事前に感熱コーティングを施した包装資材へ印字する

感熱マーキング技術により、さまざまな包材に対して CO₂ レーザー技術を用いたインライン印字が可能となります。

感熱コーティングは、低出力レーザーが照射されると、元の色から黒色に変わるように調製されています。焼付、アブレーション、エッチングは行わず、レーザー照射への光熱反応だけで印字を行います。

このコーティングは、包装業者やエンドユーザーが行う可変データの印字の効率と生産性を上げ、製品や包装の識別情報の品質を高めるための基盤となります。



メリット

- 感熱コーティングが包装資材に塗布されることで、後から必要に応じて可変データをレーザーマーカーで印字することが可能
- 複数種の包装資材を SKU (最小在庫管理単位)ごとに管理するのではなく、共通の包装資材を用いて梱包時に印字を行うことで、SKUと廃棄物の削減を実現
- 機器を再設定することなくさまざまなジョブを実行可能
- 消耗品不要。感熱コーティングを包装にあらかじめ塗布してからレーザーマーキングするため、印字の際にインクやリボンが不要
- 高速印字でも優れた印字品質
- ほぼすべてのタイプの包材に利用できる感熱コーティング
- バーコードの品質の低さが罰金などの重大な悪影響に繋がる可能性のある生産者に最適
- 包装のイノベーションをサポート
- インクや揮発性有機化合物 (VOC) を使用しない、よりクリーンな技術
- 過酷な作業環境に耐えるように作られたビデオジェットのレーザーマーカー



汚れず、廃棄物が出ず、消耗品の交換が不要 — 継続的な稼働を実現

従来型の生産ソリューションに感熱マーキング技術を導入することで、多大なる商業上・生産性のメリットがもたらされます。

インク汚れなし	ラベル不要	消耗品不要
		
×	×	×

感熱マーキング技術によるメリットがある用途

高価値製品を生産する用途 (ダウンタイムを削減することが最も重要)、印字内容の量が平均的である用途、または高い処理能力が必要な年中無休運転の用途。

最小在庫管理単位 (SKU) の削減

外箱に情報を印字する方法は複数存在し、それぞれに固有の考慮事項があります。外箱に情報をプレプリントしておく方法では一貫して読みやすい印字を実現できますが、大量の外箱の在庫を箱の種類に応じた SKU で管理しなければならず、コストもかかります。オンデマンドの外箱印字ソリューションを利用すると、次のようなメリットがあります。

- ロット番号や製造日など動的な生産データを印字に組み込むことができる
- 購買業務の効率化を図り、外箱の在庫の種類を削減することができる
- 持ち越し費用、必要な保管スペース、廃棄物を削減することができる
- 包装の中身や製品需要の変化に柔軟かつ迅速に対応することができる

※ ビデオジェットの レーザーマーカ

印字品質を強化したレーザー
マーカが、流通の現場で役立つ
読みやすい印字を提供します。



ビデオジェットの 10 ワット / 30 ワット / 60 ワットレーザーマーカは、感熱マー キングに最適です。

出力 60 ワットの高性能レーザーマーカ Videojet 3640 はその性能と柔軟性の強力なコンビネーションにより、段ボールや紙箱への高速印字であっても高解像度の印字を実現します。出力 10 ワットのレーザーマーカ Videojet 3140 および出力 30 ワットの Videojet 3340 は、高品質な印字を行い、お客様の処理能力と生産性の向上に寄与するよう設計されています。ビデオジェットでは他にもさまざまな CO₂ レザーマーカおよびファイバーレーザーマーカをご用意しており、用途に応じてお選びいただけます。

長期的な運用であっても短期的な運用であっても、生産工程の下流で包装に原材料名、ロゴ、バーコードなどの追跡情報を追加できる柔軟性のメリットを感じていただくことができます。レーザーマーキング技術は溶剤とインクが不要なソリューションであるため、低臭であり消耗品が少なく済むというアドバンテージがあります。

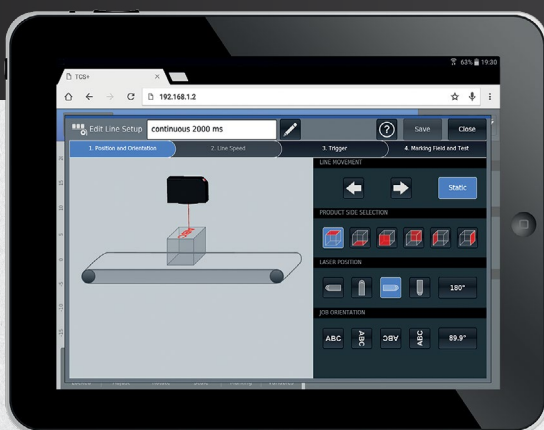
ビデオジェットは、感熱マーキング技術に適したさまざまな CO₂ レザーマーカおよびファイバーレーザーマーカをご用意しています。多種多様な包材や用途に対応するために、さまざまな出力のレーザーをご提供しております。



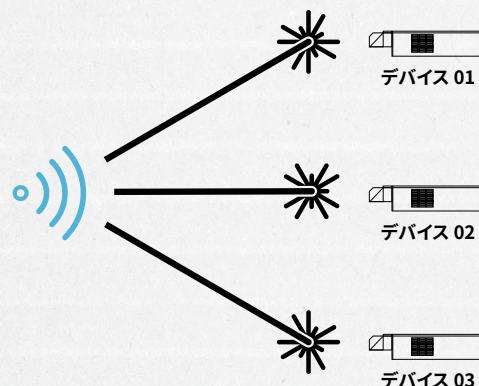
新次元の レーザーマーカ制御

ビデオジェットのほとんどのレーザーマーカは、Videojet TU440 レーザーコントローラで制御できるほか、ほぼ全てのブラウザベースのデバイスからも制御することができます。

複数のレーザーマーカの制御



LAN または WiFi
ネットワーク



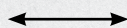
Web ブラウザ上で実行する Videojet Touch Control Software+ (TCS+) ソフトウェアを用いて、複数のレーザーマーカを制御できます。各レーザーマーカは、Web ブラウザ内でそれぞれのタブに分かれて表されます。すべてのレーザーマーカは、Web ブラウザで TCS+ を実行している PC またはブラウザ対応デバイスと同じネットワーク内にいる必要があります。WiFi 経由でレーザーマーカを制御するには、各レーザーマーカに WiFi キットを装備し、お客様のネットワークにログオンする必要があります。

1 対 1 の接続

Videojet TU440 レーザーコントローラ 1 つにつき、互換性があるビデオジェットのレーザーマーカ 1 台を制御できます。



1 対 1



「段ボール箱や紙箱に印字する目的が、サプライチェーンの管理であれ、トラック&トレースの要件であれ、生産工程の下流で包装を区別するためであれ、ブランドオーナーが求めているものは柔軟性と可変データであり、レーザーマーカはこれらを提供することが可能です」

Sascha Ammesdorfer

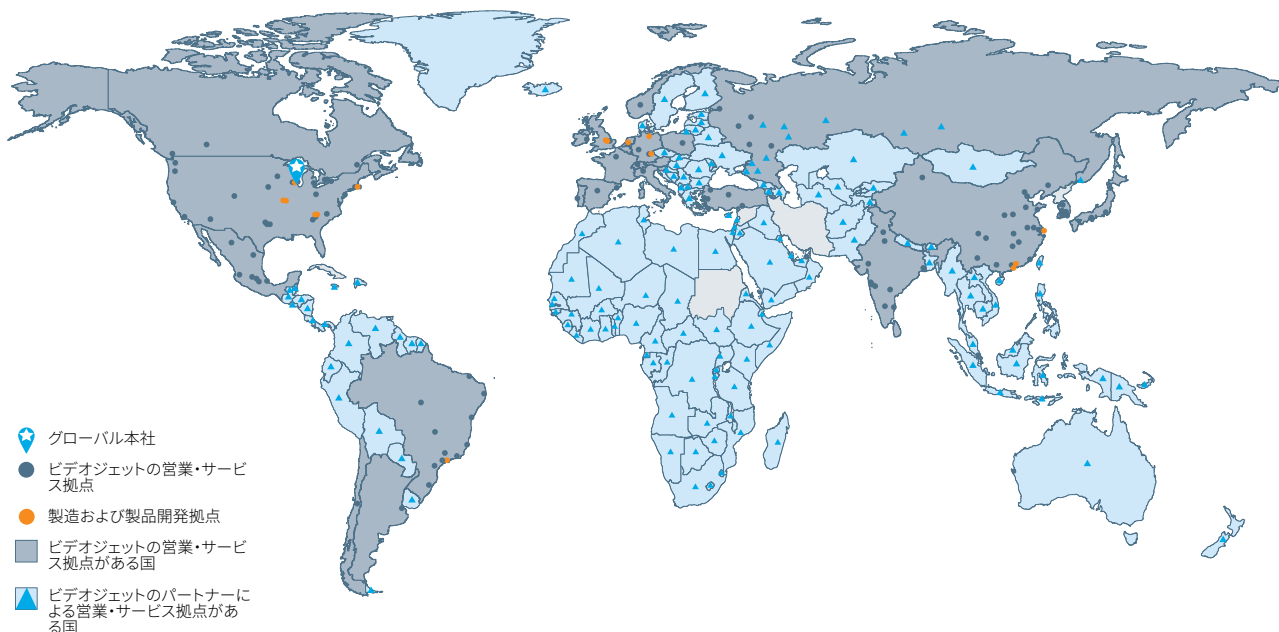
ビデオジェットのレーザービジネス
ユニットマネージャー

安心がビデオジェットの標準

ビデオジェットは、産業用印字のグローバル市場で活躍する企業です。印字用装置、特定用途向けに開発されたインクや溶剤、そして製品の LifeCycle Advantage™ を通したサポートを提供してきました。

当社の目標は、コンシューマ向けパッケージ品、医薬品、工業用品などを製造するお客様とのパートナーシップを通して、そのお客様が生産性を強化してブランド価値の保護や向上を図り、業界トレンドや法規制遵守で業界のリーダーとなるお手伝いをすることです。産業用インクジェットプリンタ (大文字用と小文字用)、サーマルインクジェットプリンタ、レーザーマーカ、産業用サーマルプリンタやラベラーなどの製品分野で専門的なノウハウや先端技術を有するビデオジェットは、世界で 400,000 台を超えるプリンタの納入実績があります。

ビデオジェット製品は、販売先で 1 日 100 億を超える製品に印字を行っています。世界 26 か国の直営事業所で 4,000 名以上のスタッフが、製品販売、設置やトレーニングのサポートを提供しています。また、流通ネットワークには 400 以上の代理店業者および OEM が含まれており、135 ヶ国でサービスを提供しています。



TEL: 0120-984-602
E-mail: info.japan@videojet.com
URL: www.videojet.co.jp

ビデオジェット社
〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-10
テレコムセンタービル 西棟 6F

© 2021 Videojet Technologies Inc. All rights reserved.

ビデオジェット社は常に製品の品質向上をめざしており、お客様への予告なく設計や仕様を変更する場合がありますので、ご使用に際しては最新の情報をご確認ください。

商品番号 SL000672
br-laser-reactive-marking-jp-0721

